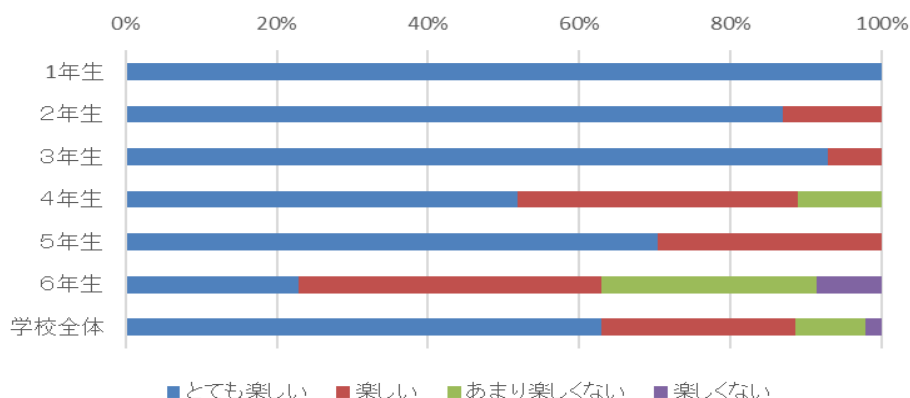


外国語科に関する調査結果(令和7年度)

天草市立有明小学校

【児童へのアンケートの結果より】(令和7年12月実施)

外国語の授業は、楽しいですか。

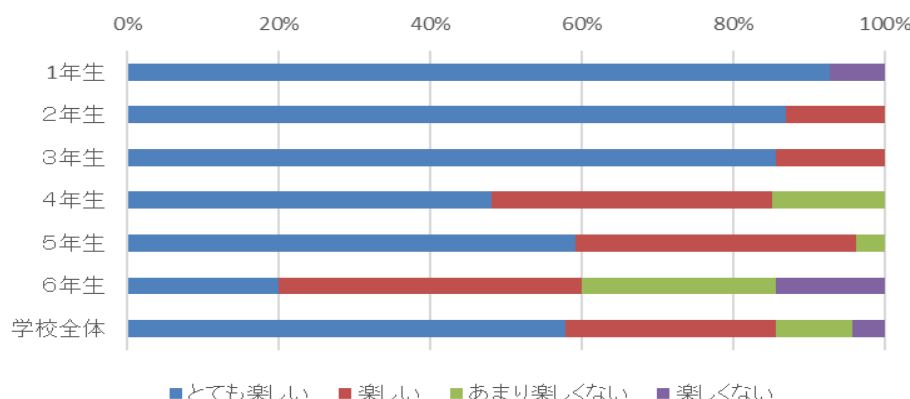


学校全体でみると、約89%の児童が外国語の授業は「とても楽しい」「楽しい」と答えている。

一方、「あまり楽しくない」「楽しくない」と答えた児童が学校全体の約11%いる。文を覚えたり、書いたりする学習活動に、苦手意識があるのではないかと考えられる。

全学年を通して、ICT機器の活用・Googleクラスルームの活用を行い、児童が自信を持って参加でき、楽しくなるような工夫を図っていきたい。

外国語の授業は、好きですか。

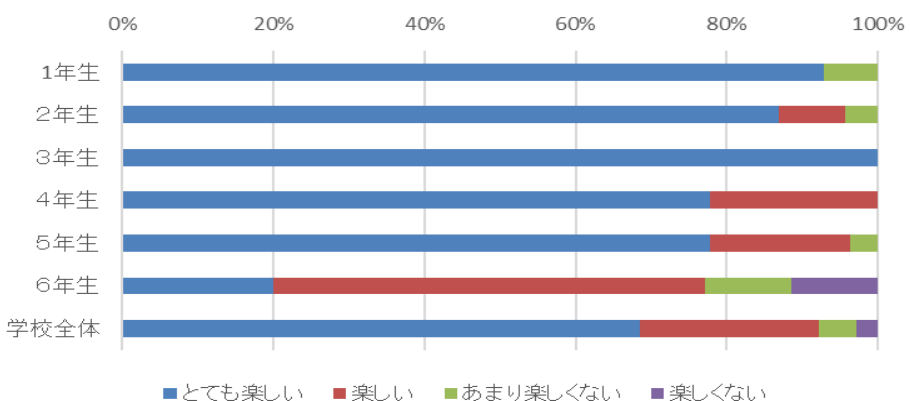


学校全体でみると、約82%の児童が外国語の授業が「とても好き」「好き」と答えている。

一方で、「あまり好きではない」「好きではない」と答えた児童は約18%いる。

学年別でみると、学年が上がるにつれて、「あまり好きではない」という児童の割合が増えている。児童の興味関心に応じた英語のゲームやコミュニケーション活動等を多く取り入れる等、児童の関心・意欲を高めるような指導の充実を図りたい。

もっと話せるようになりたいですか。



「もっと英語が話せるようになりたい」と答えた児童は学校全体の約90%おり、英語を話すことに対する意欲が高い傾向にあることがわかる。

一方、「あまり思わない」「思わない」と答えた児童が学校全体の10%いる。授業で学んだ表現をもとに、自分達で考え、繰り返し練習して、全体の前で発表し、お互いのよさを評価するなど、児童に自信をつけていく取組が必要である。そして、英語で伝え合うことができる楽しさを味わうことができるようにしたい。

【学校関係者・保護者からの意見】

- ・外国語専科の先生が、ICT機器を積極的に活用されていたので、子どもたちのふりかえりの共有ができて良かった。
- ・ALTが、母国や旅行先の観光地、文化などについて児童に紹介し、児童が海外に興味をもつきっかけとなった。
- ・ゲームやクイズなどの活動を通して、楽しみながら英語を繰り返し練習することができた。
- ・高学年では、書く活動にも取り組んだ。6年生は、日課や夏休みの思い出、将来の夢などについて、学習した英語を使って書くことができた。